

R8 田道小 学習用情報端末ルール

学習用情報端末は、学習活動に使うことを目的として目黒区教育委員会から貸し出されています。学習内容をよく理解し、より豊かな学びを目指すために、学習用情報端末を上手に活用していくことが大切です。学習用情報端末を「安全・安心・快適」に活用していくためには、ふだんからわたしたち一人ひとりが自覚をもって使うことが必要です。

田道小学校では、このような考えのもと、「学習用情報端末ルール」を決めました。全校児童でこのルールを守り、より豊かで実りのある学びにしていきたいと思います。

端末の使い方は先生の指示に必ず従います。

※失くしたり、落としたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。

※タブレットは、目黒区から一人ひとりに貸し出されているものです。

次の人が気持ちよく使えるように大切に使います。

※健康を守るために、タブレットを使うときは、正しい姿勢で、

画面に近づきすぎないように気を付けます。

1 活用のルール

- 学校と家庭以外では使いません。
- 決められた場所以外での通信接続はしません（フリーWi-Fiなど）
- 登下校中は、学習用情報端末をランドセルから出してはいけません。（手さげは不可）
- 学校で持ち運ぶ時は、必ず学習用情報端末を閉じて、手でしっかり持ちます。
- 自分の学習用情報端末を、他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）は、絶対にインターネット上に書き込んだり、のせたりしません。
- 先生に言われたアプリ以外はインストールしません。また、学習に関係のないページは開きません。
- 先生が許可したときだけ、カメラの機能を使います。
- カメラで誰かを撮影するときは、必ず撮影する相手の許可をもらいます。
- 学習用情報端末で作ったデータやインターネットから取りこんだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したもののだけ保存します。
- デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの学習用情報端末の設定は変えられません。

2 校内で使うとき

- 校内で学習用情報端末を使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 授業以外では使いません。休み時間に使いたいときは、先生に確認をとってから使います。使うときは必ず先生と一緒に使います。（学習・係活動等）

- 先生が学習用情報端末のデータを確認することがあります。いつでも先生に見せられる画面にしておきましょう。
- 先生が話しているときは、学習用情報端末を閉じるか向きを変えます。
- 教室を離れるときや使わないときは、机の中か保管庫にしまいます。授業中に席を離れるときは、ふたを閉じます。

3 家庭で使うとき

- 家庭で使う時間を家の人とよく話し合い、細かく休けいをとりながら使います。
- 使ってよい時間 午前6時～午後10時**
- 学校へ持ってくるときは、自宅で十分に充電をしておきます。
- 充電器は一人1つずつ貸し出します。それぞれ自宅で管理をします。
- 家庭で保管するときは、家の人目の届くところに置いておきます。(充電器も一緒に置きます。)

4 困ったとき

- インターネットを使っていて、もしも心配なサイトに入ってしまったときは、すぐに使うのをやめて、家の人や先生に知らせます。
- 学習用情報端末本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らないときは、すぐに家の人や先生に知らせます。
- タッチペンやキーボードなどがうまく使えなくなったり壊れたりしてしまったときはすぐに家の人や先生に伝えます。

ルールを守れなかったときは、場合によって学校保管となります。